

鳥取県倉吉市で地震セミナーを開催

～山陰地方の地震リスクを知り、将来の地震に備える～

日本損害保険協会鳥取損保会（会長：増島 一郎・あいおいニッセイ同和損害保険株式会社 鳥取支店 支店長）は、以下のとおり、1月17日（水）に倉吉市の倉吉体育文化会館で地震セミナーを開催しました。

開会に際し、鳥取損保会 茅野 智弘 副会長（共栄火災海上保険株式会社 中国支店 鳥取支社長）から、「地震保険の保険金は用途を限定することなく、生活再建のあらゆることに使え、被災者の方々の役に立つ。代理店の皆さまには大切なお客さまの生活を地震災害から守るために、ぜひ火災保険をご契約のお客さまに地震保険の付帯をお勧めいただきたい。」と挨拶がありました。

講演では、鳥取県防災顧問で鳥取大学名誉教授の西田 良平 氏が「山陰の地震と日本列島の大事変」と題する講演を行いました。西田氏から、3つの大震災（関東大震災、阪神淡路大震災、東日本大震災）および山陰地域の地震の特徴、温泉の温度変化と地震の関係や鳥取県の防災計画（地震想定・津波想定）などについて、説明がありました。講演後には、講演の謝意および令和5年秋の叙勲において瑞宝中綬章を受章されたことへの祝意を表するため、茅野副会長から西田氏へ花束を贈呈いたしました。最後に、鳥取県損害保険代理業協会・石倉会長から閉会挨拶がありました。

参加者からは、「このタイミングで地震について聞くことが出来てよかった」、「地震への関心は発災直後でないと薄れていくばかりである。早くたくさんの人へ地震リスクを案内したい」等の感想が寄せられました。

当支部では、引き続き、地震リスクの啓発に向けた取組みを推進していきます。

【開催概要】

日 時：2024年1月17日（水）14:00～15:30
場 所：倉吉体育文化会館 中研修室
主 催：日本損害保険協会鳥取損保会・鳥取県損害保険代理業協会
後 援：鳥取県
参加人数：約50人



西田氏の講演



茅野副会長から西田氏への花束贈呈



鳥取県代協・石倉会長の閉会挨拶



会場の様子